

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第7号)

令和4年8月31日(月)9時~10時頃にかけて、県琵琶湖保全再生課および南部環境事務所の職員が大津市大津港および雄琴港、草津市北山田漁港、守山市赤野井地先でアオコの発生を確認しました。県琵琶湖環境科学研究センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

琵琶湖におけるこれまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「今日の琵琶湖」(<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)をご覧ください。

記

アオコの発生状況

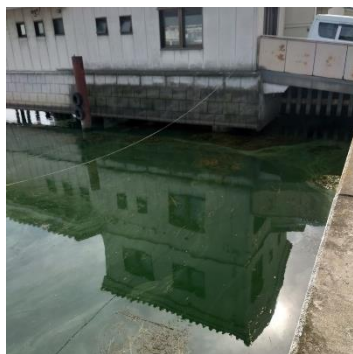
発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(℃)	構成プランクトン (群体数/mL)
大津港(水上警察前) (大津市浜大津)	8月31日 8時55分	10m× 10m	4	29.6	ミクロステイス属 720 アナバナ属 11,000
雄琴港(北側) (大津市雄琴地先)	8月31日 10時10分	5m× 2m	4	31.0	ミクロステイス属 2,200 アナバナ属 390
雄琴港(南側) (大津市雄琴地先)	8月31日 10時5分	10m× 2m	4	31.2	ミクロステイス属 11,000 アナバナ属 470 オシラトリア属 40
北山田漁港 (草津市北山田漁港)	8月31日 10時3分	10m× 2m	4	29.0	ミクロステイス属 6,600 アナバナ属 69,000 アファニゾメノン属 80 オシラトリア属 1,000
赤野井地先 (守山市赤野井町地先)	8月31日 9時35分	20m× 1.5m	4	29.0	ミクロステイス属 11,000 アナバナ属 64,000 アファニゾメノン属 140 オシラトリア属 1,400

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

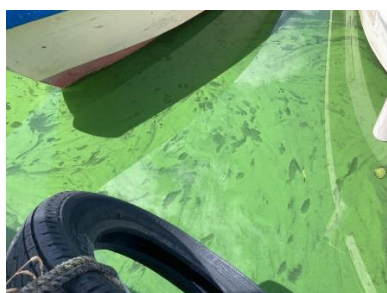
レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。



大津港（水上警察前）で確認されたアオコ



雄琴港（北側：上2枚、南側：下2枚）で確認されたアオコ



北山田漁港で確認されたアオコ



赤野井地先で確認されたアオコ